

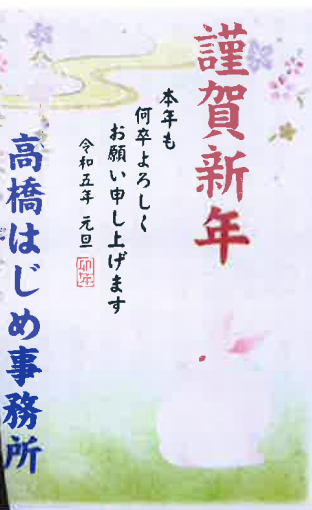
かけはし2



No. 14
2023. 1月

■事務所 〒875-0041 臼杵市大字臼杵72番地の47 TEL・FAX 0972-83-5911 E-mail hazime.ast8@gmail.com

新年あけましておめでとうございます 2023年もどうぞよろしくお願いいたします



昨年、コロナに引き続きロシアによるウクライナ侵略やそれに伴うエネルギー確保の問題など、国際的にも大きな課題が起きた年でした。国内では、安倍前総理の襲撃事件に端を発した旧統一教会と政権与党との根の深い癒着問題や閣僚たちの不祥事等による辞任ドミノ、国民生活ではガソリンをはじめとした物価の高騰、思うようには上がらない賃金など、ありとあらゆる課題や問題が吹き出した1年でした。新型コロナウイルス感染症も、昨年末から第8波の様相が見え、まだまだ油断ができません。

激変ともいえる22年でしたが、2023年は命と生活と健康がしっかりと守られる世界へと変わる1年にしたいといけません。子どもたちに、人が人として大事にされる社会を渡すことが、今の私たち大人の最も重要な使命です。特に昨年は、ウクライナ侵略により多くの方の血が流されました。国内でも、通園バスでの置き去りなど幼い子どもたちが犠牲となる事件も起きました。保育士による幼い子どもへの虐待も明らかになった事件もありました。

教育問題も深刻です。特に教員不足は大きな課題です。教育委員会もいろいろ解決策を講じようとしていますが、抜本的には教職員の働き方改革をはじめとした待遇改善が必要です。教職員だけでなく、働く者全ての方が健康で働きやすい環境のもとで気持ちよく働ける環境づくりに力を入れてまいります。

今年春に「統一自治体選挙」があります。県知事選挙と県議会選挙、各市長選挙などが行われる、まさに「選挙イヤー」です。私にとっても重要な選挙の年です。みなさんにとっても県政に参加できる貴重な選挙です。ぜひ、投票所に足を運んでください。この1年が、みなさんにとって良い年となりますように。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

広瀬大分県知事が 引退表明

5期20年という長きに渡り、大分県のトップとして県政を担ってきた広瀬知事が引退を表明しました。県財政の立て直しや企業誘致による産業の活性化、ラグビーワールドカップの開催のほか、大分空港の宇宙港選定など、数々の実績も上げ総じて県民の信頼は厚く高い評価を受けてきました。

少子化対策や教育問題においては、はやや不満点もありますが、県教委の「行きすぎた広域人事」について、人材の県外流失を指摘して見直しを示唆してくれました。私は1期4年間だけの関わりでしたが、本当にお世話になりました。残りの4カ月最後までよろしくお願いいたします。



地域に根ざした学校教育活動ができるための環境づくりを求める 意見書が不採択になりました

子どもたちの豊かな学びを保障するためには、学校と地域とのつながりがとても重要です。かつては自分の学校の身近に先生がいて、いろいろな場面で恩師と呼べる先生と関わりがありました。それがまた学校への信頼となつて、地域が学校に協力してきつちりと結びついていました。

しかし現在行われている教職員の人事異動では、採用後に短期間で広く異動するため、子どもたちに寄り添う教育を実践するどころか、地域に馴染むことさえできません。3年を単位に(事務職員は2年)職場を変えることは、他職ならいざ知らず教育職には馴染みません。

私も、これまで一般質問で2回この問題を取り上げました。最近の教員の人員不足や、教職希望者の減少の一因とも言われています。今回、白杵市議会で見直しを求める意見書が提案されましたが、残念ながら否決されました。子どもたちに豊かな教育を保障する教育活動のための意見書でしたが、市議会議員さんの賛同を得ることができなかつたのは残念です。他都市では、採択されたところも少なくありません(12月現在18市町村中12市町村が採択)。

ちなみに県教委は、第4回定例会で人事異動ルールを今後見直す方向を表明しています。提出した意見書案は左記の通りです。

子どもたちの学びを保障するため、地域に根ざした学校教育活動ができるための環境づくりを求める意見書(案)

小中学校においては、子どもたちに学ぶ喜びを培っていくために、学校が地域や保護者とつながっていくことが重要で、そのためには、教職員が保護者や地域を知り、地域に根ざし、そこで暮らす地域住民とともに学校教育への理解を進めていくことが大切です。文部科学省がこの間進めてきた「コミュニティスクール構想」も、この一環であると考えます。

大分県教育委員会におかれましても、地域と学校とのつながりを重視していただき、学校運営協議会や学校評価委員会などで、地域と連携した教育活動をリードしていただいています。しかしながら、現在行われている教職員の人事異動においては、採用後に広域的な異動を短期間で行われることが多く、わずか3年で異動しなければならぬ(事務職員は2年)ことを考えると、課題を抱えている子どもたちの継続的な指導や地域に根ざした教育活動を継続していくことが難しくなっている状況があります。これは、教職員のみならず、子どもたちや保護者にとっても、好ましい状況とは言えません。また、大規模な災害時においても、避難場所としての学校の役割を考えると、地域を知る教職員が学校と地域との連携に欠かすことができない重要な役割を担っております。

つきましては、どしどし腰を落着けて保護者や地域とともに、子どもたちに豊かな教育を保障する教育活動をしていくためにも、下記の事項について要望いたします。

記

- 1 保護者や地域との連携など、子どもたちの豊かな学びを継続するためにも、頻繁な広域異動は行わないでいただきたい。
- 2 新採用から短期間のうちに、教員等の人事地域間異動・学校事務職員の勤務替えを行わないよう考慮していただきたい。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和4年12月

大分県白杵市議会

大分県知事 広瀬 勝 貞 殿
大分県教育長 岡本 天津男 殿

議員出前講座 in 海辺小学校 県議会議員の仕事と役割についてわかってくれたかな？

議員出前講座

座を12月22日、白杵市の海辺小学校で開催しました。2年前に北中学校で開催したのが今回が2回目。中学生とは違って、難しい話は興味をなくしてしまうので、なるべくやさしい言葉で、ゆっくり話すような心がけました。



参加した議員は私と志村議員(自民)。まず私から県議会の仕組みや県予算の使い方、県議会議員の仕事(役割)などについて解説しました。志村議員からは、大分県と白杵市の関係についてお話がありました。

その後、子どもたちからの質問の時間となり、「どうして県議になったのか」「大変だなと思ったことは何か」など聞かれました。他にも「漁師さんへの補助は」「今教育で問題になっていることは何か」など、自分たちに関わる問題についても質問が出ました。

5年生15人でしたが、しつかりと自分の言葉で話ができる子どもたちでした。後で聞いたところでは、「普段はおとなしく話すことが苦手な子どもが、ノートにたくさんメモをして、2回も発表していたのでびっくりした」ということでした。

日々の子どもたちの成長を嬉しく感じながら、将来、白杵市を背負ってたつ若者に成長してくれるよう願って学校をあとにしました。

子どもたちの感想から(抜粋)

○私は大分県が一番お金をかけているのが教育だと初めて知りました。私たちにお金をかけてくれていてうれしかったです。

一人ひとりが声をあげることが大切だと思いました。政治はすべてにかかわっていて、私たちの生活にかかせない存在だと分かりました。

○私が話を聞いて心に残ったのは、議員になつたきっかけで、もともと教師をしていて、あーしたいこーしたいなつてあって、人まかせにしない方がいい





と思いましたが。私はこう変えたいと思つても、自分にはできないと下向きなので、私も前向きに生きていきたいなと思つていました。これからは、声を出してはりきっていききたいと思つてました。

○一番に残つたのは、大分県のくらしが便利になるものは、県のお金で作つていくということです。高速道路とかトンネルとかとても大量のお金がいりそうなのに、ほとんど県がはらつていくと知つて、とてもびつくりしました。今日の話聞いて、あらためて選挙つて大切だなと思つてました。前授業の時に聴いたように、県がよくなりそうな人を選んで投票するのは大切だと思つたからです。ぼくも18歳になったら、投票しようと思つてました。

12月補正予算案の主な内容

1. 補正概要

補正予算案	400億2107万2千円
【歳入内訳】	
地方交付税	89億2334万8千円
国庫支出金	203億2494万7千円
県債	84億3千万円
その他	23億4277万7千円

2. 主な補正事業の内容

- 伴走型出産・子育て応援事業……7億5千万円
子育て世代の経済的負担を軽減するため、妊娠や出産を届け出た妊婦等に応援金の支給を行う。
・給付額…10万円
※妊娠届出時に5万円、出生届出時に5万円
・対象…令和4年4月以降に届け出た妊婦・子育て世帯
- 送迎用バス安全確保推進関連事業……4345万円
バス送迎時の子どもの安全を確保するため、バスの安全装置整備に対し助成。
また、特別支援学校のバスに安全装置を整備。
・保育所等(203台) 3945万円
・特別支援学校(20台) 400万円
- 中小企業金融対策費……6億579万1千円
コロナ禍の影響下で債務が増大した中小・小規模事業者を支援するため、新たな資金需要に対応する制度資金を創設。
・融資限度額…1億円
・融資期間 10年以内(据置期間5年以内)
・実質金利 1.3%
- エネルギー関連産業成長促進事業……6億円
原油・物価高騰の影響を受けにくい強靱な脱炭素社会実現のため、事業者の工コエネルギーへの転換を支援する。
・太陽光発電と蓄電池を組み合わせた自家消費型エネルギー設備等の導入支援
- 国内観光需要回復促進事業……14億6095万3千円
「全国旅行支援」終了後も引き続き観光関連産業の回復を図るため、宿泊客を対象とした割引支援を実施。
・限度額 7千円/人・泊
(例)宿泊代金の20%相当(最大5千円)+2千円/人・泊

2022年第4回定例会県議会が、11月28日から12月14日の17日間の会期で開会されました。

県立病院の一般医療と感染症医療の両立を強化するため、医師や看護師を38人増員する職員定数条例の一部改正案や、人事委員会の勧告による職員給与と勤勉手当等の引き上げ改定を行う職員給与条例等の一部改正案が提案され可決しました。

また、国の総合経済対策に呼応して、12月補正予算が組まれました。今回の補正は、国

の経済対策及び円安や、ウクライナ情勢などの世界経済の変動による原油や物価高騰の県経済への影響をふまえ、県内の経済活動の活性化、省エネにむけた設備導入の支援や災害に強い県土づくりなどを進めるため、必要な経費が計上されました。

補正予算案は、400億2107万2千円の増額となり、既決予算と合わせて総額7747億1711万円となりました。

主な予算案の内容は左記のとおりです。

県議会第4回定例会報告

医師・看護師の増員と職員給与の引き上げ改定

物価高騰の負担軽減、経済の活性化のための補正予算も



はじめの活動日誌

10月

- 5日 臼杵市戦没者追悼式(中央公民館)
- 6日 一般国道502号整備促進期成会総会(竹田市役所)
- 10日 ホーバークラフト旅客ターミナル起工式
- 17・19日 新型コロナ感染症対策特別委員会(第3委員会室)
- 20日 第18回政策検討協議会(第3委員会室)
- 21~24日 連合大分2023当初予算編成に関わる
要請行動(県庁新館)
- 25日 「保護者や地域とつながり、地域に根ざした
学校教育活動を求める大分県集会」
(ホルトホール大分)
- 26日 退職者役員と県教組県議団との
意見交換会(大分県教育会館)
- 30日 臼杵山内流伝承200周年記念式典(中央公民館)
- 31日 県教組第234回中央委員会(大分県教育会館)

11月

- 1日 2022年度「おおいた教育の日」推進大会
(中津文化会館)
- 3日 臼杵市文化の日表彰式(市民会館)
- 6日 東アジア文化都市2022大分県閉幕式典
(大分県立美術館)
- 8日 県政共闘会議2023年度予算要求書に対する
部局別交渉(第3委員会室)
県政連議員学習会・「民主教育を進める県民会議」
幹事会(大分県教育会館)
- 10日 2022年度食文化創造都市臼杵シンポジウム
(市民会館)
- 13日 第45回全国育樹祭式典行事
(昭和電工武道スポーツセンター)
- 21日 議案説明会(県民クラブ会議室)
第19回政策検討協議会(第3委員会室)
- 28日 第4回定例会開会(~12/14まで)

12月

- 5~7日 一般質問
- 9日 文教警察委員会(第2委員会室)
- 14日 第4回定例会閉会(本会議場)
第20回政策検討協議会(議会運営委員会室)
- 20日 臼杵土木事務所補正予算説明会(高橋事務所)
- 21日 新型コロナ感染症対策特別委員会(第3委員会室)
- 22日 議員出前講座(臼杵市立海辺小学校)
臼杵市人材育成志民連携会議(臼杵市役所)
- 23日 日中国交正常化50周年記念シンポジウム(zoom)



たけやま

◇物価高騰が生活を脅かしています。年が明けてもこの傾向は続きそうです。日本の食料自給率は40%弱と言われて久しいですが、農作物の肥料や牛豚の飼料はほぼ100%輸入だということを今回改めて知りました。その値段が上がり、物価を押し上げている。やはり、自分たちが食べるものは、自分たちでなんとかするようにしないと、ミサイルや戦闘機で攻められる前に、日本は内部から崩れていくのではないかと心配です。農林水産業こそ、これから力を入れるべき産業であり、私も取り組んでいきたい課題です。



ホームページにご意見、ご要望などお寄せください

最新の議会情報に会報「かけはし2」や様々な調査等々、掲載しています。皆様からのご意見やご要望なども受け付けています。よろしくお願いたします。

【ホームページアドレス】

<https://hajime-takahashi.jp/>

QRコードはこちら→



【県民クラブHPはこちら】

<http://www.oct-net.ne.jp/kenmin-club/>

お詫びと訂正

先号で「佐藤輝一郎大分市長」と記載しましたが、正しくは「佐藤樹一郎大分市長」です。お詫びして訂正いたします。